



くじらメモリー memory

9月1日は防災の日

防災の日は、1932年9月1日に発生した関東大震災にちなんで、災害への備えを怠らないようにと災害に対する心構えを育成するために創設されたといわれています。

本園では、災害時に備えて非常食として水で戻したご飯と温めずに食べられるカレー、缶詰のフルーツを給食で食べました。



非常食を食べたよ！！



停電を想定して、訓練です。電気が消えて驚く子どもたちでしたが、保育者の「大丈夫だよ。」という言葉で安心できました。

非常食ということで、紙皿や紙コップ、プラスチックのスプーンを使用しました。

「おいしい！」とたくさん食べる子どもたち。いつ、どんな災害時にも対応できるよう、体験したり、イメージしておく大切さを改めて実感しました。

* 9月11日は保育・給食参観です

もうすぐ今年度初めての保育参観・給食参観です。
みんなどんな姿を見せてくれるのかな？
おたのしみに！！